

平成29年度前期

授業料免除・徴収猶予申請要項

注意事項

1. この要項をよく読んで、申請に必要な書類をそろえて、受付期間に受付会場で申請してください。受付期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受け付けませんので注意してください。実習等、やむを得ない事情により受付期間に申請できない場合は、必ず受付期間前に相談してください。なお、帰省、旅行、アルバイト等はやむを得ない事情とは認めません。
2. 申請者本人が、受付会場で書類を提出してください。その際、本人確認をしますので、必ず学生証を携帯してください。代理人および郵送による提出は、原則受け付けません。
3. 提出書類に不備がある場合は受け付けできないことがあります。また、提出書類の記入内容が故意に事実と相違している場合は、免除申請を取り消すとともに、以後一切の免除申請を受け付けません。
4. 提出する書類は全て、マイナンバー（個人番号）が記載されていないものをご用意ください。
5. 選考過程で必要と判断された場合、「申請受付票」に掲載されていない書類の提出をお願いすることがあります。
6. 過去の申請で提出した書類であっても、再度提出が必要です。
7. 提出された書類は返却できません。
8. 選考結果が決定されるまでの間、授業料の納付が猶予されます。一旦納付された授業料は返還できませんので、選考結果が出る前に納付しないよう注意してください。

予約した受付日時： 月 日（ ） ： ～

※予約した受付日時をメモして、忘れないようにしてください。



平成29年度前期授業料免除申請について

授業料免除と徴収猶予の併願はできません。免除か徴収猶予のどちらかを選択して申請してください。

1. 授業料免除

(1) 免除の対象者

●東日本大震災等により被害を受けた者

- ・主たる家計支持者（原則として父母。父母がいないときは、これに代わって家計を支える者のうち所得金額の最も多い人。以下「家計支持者」と言います。）が、東北地方太平洋沖地震（平成23年3月11日）、長野県北部地震（平成23年3月12日）および熊本地震（平成28年4月14日）（以下「東日本大震災等」と言います。）による災害救助法（昭和22年法律第118号）の適用地域（東京都内を除く。）に居住している場合または居住していた場合で、次のいずれかに該当する者。

ア 家計支持者の居住する家屋について、東日本大震災等により、市町村から次のいずれかの「罹災証明書」を交付される者。

（ア）全壊

（イ）大規模半壊

（ウ）半壊

イ 家計支持者が、東日本大震災等時において、原子力災害対策特別措置法（平成11年法律第156号）に基づき定められた次のいずれかの区域に居住していた者。

（ア）警戒区域

（イ）計画的避難区域

（ウ）緊急時避難準備区域

- ・家計支持者が、東日本大震災等により死亡または行方不明となった者。

●経済的理由がある者

- ・経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者。

●特別な事情がある者

- ・授業料の納期前6月以内において、学生の学資負担者（申請者の学資を主として負担している方）が死亡し、または学生もしくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が著しく困難であると認められる者。

ただし、退職金、生命保険金等の受給があり、納付が著しく困難と認められない場合は、免除の対象とならないことがあります。

- ・上記に準ずる場合であって、学長が特に必要と認める事由がある者。

◎免除の対象とならない者

- ・最短修業年限を超えて在籍している者。ただし、特別な事由（病気、留学、大学院生の論文作成等）がある場合は、免除の対象者とします。
- ・授業料を滞納している者
- ・休学している者
- ・科目等履修生、研究生、特別聴講学生、国費外国人留学生、外国政府派遣留学生
- ・長期履修学生（平成25年度以降入学者）
- ・教職大学院に在学する派遣学生（県教委から派遣される現職教員）

2. 授業料徴収猶予

授業料徴収猶予には、分納と延納があります。どちらかを選択して申請してください。

(1) 徴収猶予の対象者

- 東日本大震災等により被害を受けた者（免除の対象者と同じ）
- 経済的理由がある者
 - ・経済的理由により納付期限までに授業料の納付が困難であり、かつ成績良好と認められる者。
- 特別な事情がある者（免除の対象者と同じ）

◎徴収猶予の対象とならない者（免除の対象とならない者と同じ）

(2) 徴収猶予の期限

分納が認められた場合は、授業料の月割りの額（267,900円÷6＝44,650円）を毎月10日（土日祝日にあたる場合は前日）までに本学窓口において現金でお支払いいただくか、もしくは銀行振込みで納付していただきます（ただし、4～6月分は、一括で納付していただきます。また、今期卒業・修了予定の場合は、8～9月分を8月に一括で納付していただきます）。

延納が認められた場合は、9月まで納付が猶予されます（ただし、今期卒業・修了予定の場合は、8月まで）。

※本制度は該当期における修学を前提として申請を受け付けるものです。また、徴収猶予は授業料を免除するものではありません。休学する場合、休学の許可日が正規の授業料納付期限以降の場合は、残りの授業料を直ちに納付していただきます。

3. 選考結果

(1) 授業料免除

下記に指定された期日の約10日前に、郵送で選考結果をお知らせします。

選考結果が全額免除以外（半額免除、不許可）の場合、指定された期日（授業料自動引き落とし口座がゆうちょ銀行の場合：平成29年7月25日（火）、ゆうちょ銀行以外の場合26日（水））に自動引き落としとして所定の額を納付していただきます。

期日までに納付がない場合、宇都宮大学学則第37条または宇都宮大学大学院学則第25条の規定により除籍となります。

(2) 授業料徴収猶予

指定された期日（同上）の約10日前に、郵送で選考結果をお知らせします。

選考結果が不許可の場合、指定された期日（同上）までに所定の額を納付していただきます。

期日までに納付がない場合、宇都宮大学学則第37条または宇都宮大学大学院学則第25条の規定により除籍となります。

4. 申請の受付期間および受付会場

申請に必要な書類（「申請受付票」参照）をすべてそろえて、予約した受付日時（「6. 受付日時の予約」参照）に受付会場で申請してください。

実習等、やむを得ない事情により受付期間に申請できない場合は、必ず受付期間前に担当係に相談してください。受付期間を過ぎての相談、申請は一切受け付けません。

学部生

学部	学年	受付期間	受付会場（担当係）
国際 教育 農	全学年	4月3日（月）～4月10日（月） 春休み期間 9：00～17：00 授業期間 9：00～18：00 （土日祝日及び 平日の13：00～14：00を除く）	学務棟2階 （学生支援課奨学支援係）
	1～2年生		陽東キャンパス10号館3階 センター会議室 （学務部陽東分室学生係）
地域 サイ科 工	3～4年生		

大学院生

研究科	学年	受付期間	受付会場（担当係）
国際学 教育学 農学	全学年	4月3日（月）～4月10日（月） 春休み期間 9：00～17：00 授業期間 9：00～18：00 （土日祝日及び 平日の13：00～14：00を除く）	学務棟2階 （学生支援課奨学支援係）
工学	全学年		陽東キャンパス10号館3階 センター会議室 （学務部陽東分室学生係）

5. 申請に必要な書類

- ①申請受付票（様式 10-1）
- ②授業料免除願・授業料徴収猶予願（分納・延納）（様式 10-2）
- ③家庭状況調書（様式 10-3）
- ④世帯全員分の「住民票謄本」3か月以内に発行されたもの
- ⑤市区町村発行の「所得証明書」（発行できる最新年のもの）3か月以内に発行されたもの
- ⑥82円分の切手
- ⑦源泉徴収票、確定申告書や離職者、転職者がいる場合の必要とする書類等「申請受付票」
の各項目に該当する場合の書類

※必ず「申請受付票」を確認のうえ、「申請受付票」上の該当する項目の書類をすべて提出してください。

※選考過程で必要と判断された場合、「申請受付票」に掲載されていない書類の提出をお願いすることがあります。

※提出された書類は返却できませんので、必要な方は必ずコピーをとっておいてください。

6. 受付日時の予約

待ち時間短縮のため、受付日時を予約していただきます。

(1) 予約方法

担当係窓口で、予約表の希望する受付日・時間帯に学籍番号を記入してください。予約できる時間帯は「(2) 予約時間帯表」を参照してください。

- 電話での予約は原則できません。
- 申請者が多数の場合、希望時間帯が埋まってしまうこともありますので早めの予約をおすすめします。
- 受付期間後半は大変混み合いますので、可能な方はできるだけ受付期間前半に申請してください。
- 予約した日時に都合がつかなくなった場合は、随時予約を変更することができます。
- 予約した時刻に遅れた場合は、「予約キャンセル」とみなします。予約をしていない方同様お待ちいただくこととなりますのでご了承ください。
- 予約がなくても受け付けますが、予約している方を優先に受け付けしますので長時間お待ちいただくことがあります。

(2) 予約時間帯表

9:00~	9:20~	9:40~
10:00~	10:20~	10:40~
11:00~	11:20~	11:40~
12:00~	12:20~	12:40~
13:00~14:00は受け付けを行いません。		
14:00~	14:20~	14:40~
15:00~	15:20~	15:40~
16:00~	16:20~	16:40~
17:00~	17:20~	17:40~

7. 申請相談会

申請に関する相談・質問を受け付けます。

相談・質問がある方、初めて申請する方は参加してください。

開催期間	申請相談窓口（担当係）
3月8日（水）～3月10日（金） 9:00～16:00の間 随時	峰キャンパス 学務棟2階 学生支援課奨学支援係 陽東キャンパス 陽東キャンパス10号館1階 学務部陽東分室学生係

記 入 要 領

1. 記入は、黒インクか黒ボールペンを使用してください。鉛筆書きは受け付けません。
 2. 記入内容は、平成29年4月1日現在の状況（見込みを含む）を記入してください。
 3. 各種証明書は、A4サイズの白い用紙にコピーしてください。拡大したり切り取ったりする必要はありません。A4サイズより小さい場合は、A4の白い用紙に糊付けして大きさを揃えてください。
 4. 「家庭状況調書」（様式10-3）は、選考上の大切な資料となります。以下の事項に注意して正しく記入してください。
 - 同居、別居、住民票上の世帯を問わず、申請者と「生計を同一にする者」全員について、「就学者を除く家族」と「就学者」に分けて記入してください。
 - 同居している人はすべて、原則「生計を同一にする者」に該当します。
 - 申請者本人が独立生計者の場合は、「生計を同一にする者」と父母等についても記入してください。
 - ※独立生計者とは、次のすべてに該当する方です。
 - ア. 所得税法上、父母等の扶養親族でない者
 - イ. 父母等と別居している者
 - ウ. 本人に収入があり、所得申告がなされている者
- (1) 「就学者を除く家族」欄
- 「年齢」欄は平成29年4月1日現在で記入してください。
 - 「現在の職業」欄は、会社員、自営業、公務員、教員、主婦、家事手伝い、無職など、具体的に記入してください。
 - 「雇用形態」欄は、正社員、常勤、非正規、非常勤、パートなどを記入してください。
- (2) 「就学者（本人）」欄
- 申請者本人について、該当する数字を○で囲み、必要事項を記入してください。
- (3) 「就学者」欄
- 本人以外の就学者（休学中の者は除く）について記入してください。
 - 「在学学校」、「通学区分」欄は、該当する数字を○で囲んでください。
 - 国立学校および公立大学に在学している場合は、「前年度授業料免除結果」欄の該当する数字を○で囲んでください。
 - 予備校、各種学校、専修学校（一般課程）等に在学する者および休学者は、就学者に該当しないため「就学者を除く家族」欄に記入してください。
- (4) 「特別控除」欄
- 該当する項目がある場合は、該当項目の数字を○で囲み、必要事項を記入のうえ、「申請に必要な書類一覧」に記載されている書類を提出してください。
- (5) 「収入状況」欄
- 大学で使用する欄のため、何も記入しないでください。

指導教員推薦調書 (大学院生)

指導教員所見 (特記事項があればご記入ください。)

.....
.....
.....
.....

平成 年 月 日

指導教員 署名 _____ 印 _____

授業料免除・徴収猶予申請者記入欄 (記入後、指導教員に署名・押印を願い出てください。)

宇都宮大学大学院
国際学・教育学・工学・農学 研究科 _____ 専攻 _____ 年
氏 名 _____

1. 研究テーマ

.....
.....
.....

2. 目的

.....
.....
.....

3. これまでの成果

.....
.....
.....
.....
.....

4. 今後の計画

.....
.....
.....
.....
.....

別生計申立書

平成 年 月 日

宇都宮大学長 殿

申立人氏名 _____

申請者との続柄 _____

生年月日 _____ 年 月 日 (歳)

(申請者：学籍番号 (新入生は受験番号)
氏名)

私は、下記のとおり申請者とは別生計であることを申し立てます。

記

1. 理由

2. 住所

住民票記載の住所 :
現住所 :

※ 現住所が記載されている公共料金の領収書 (写) 等を添付してください。

授業料免除等事務担当者 殿

在学学校名 _____
 所属学部 _____ 年
 学籍番号 _____
 氏 名 _____

(宇都宮大学生の兄弟姉妹等の名)

このたび、宇都宮大学 (_____) ※学部・研究科 に在学する私の兄弟姉妹
 (宇都宮大学生氏名 _____ 学籍番号 _____) が授業料免除・徴収
 猶予を申請するにあたり、私の授業料免除実施状況について下記により証明いただきますよう
 お願いいたします。(※の部分は、所属学部・研究科を○で囲んでください。)

授業料免除実施状況及び在学証明書

- 入学年度 平成 年 月 入学 編入学
- 学校の設置者 国立大学法人 国立高等専門学校機構 その他 (_____)
- 通学区分 自宅 自宅外
- 授業料年額 _____ 円
- 授業料免除の有無と実施状況

平成28年度授業料免除実施状況		
	<input type="checkbox"/> 平成29年度入学のため該当なし なお、平成29年度大学院入学者で当該大学からの進学者は、 以下についても証明願います。	
前期	<input type="checkbox"/> 全額免除 <input type="checkbox"/> 半額免除 <input type="checkbox"/> その他 (_____) <input type="checkbox"/> 不許可 <input type="checkbox"/> 申請なし	免除額 _____ 円
後期	<input type="checkbox"/> 全額免除 <input type="checkbox"/> 半額免除 <input type="checkbox"/> その他 (_____) <input type="checkbox"/> 不許可 <input type="checkbox"/> 申請なし	免除額 _____ 円

(該当する項目にチェックし、必要事項をご記入ください。)

上記のとおり証明します。

平成 年 月 日

学校名 _____

担当課・係名 _____

担当者氏名 _____ 印 _____

※平成29年4月1日以降も在学する者について証明をお願いいたします。平成29年4月1日以降も在学することが確実な場合は、それ以前の日付で証明していただいても差し支えありません。

※不明な点がございましたら、宇都宮大学学生支援課奨学支援係(電話028-649-5102)までお問い合わせください。

母子・父子世帯等申立書

平成 年 月 日

宇都宮大学長 殿

学籍番号 (新入生は受験番号) _____

氏 名 _____

授業料免除・徴収猶予を申請するにあたり、下記のとおり申し立てます。

記

該当する□にし点を記入してください。

<input type="checkbox"/>	父または母と18歳未満の子（18歳以上の就学者および長期に療養を要する、心身に障害がある等で経済力のない者も18歳未満の子として扱う。以下同じ。）のみの世帯
<input type="checkbox"/>	父または母および60歳以上の祖父母（祖父または祖母のみの場合を含む。）と18歳未満の子の世帯であって、祖父母に経済力がなく（前年の所得金額が50万円以下。以下同じ。）父または母が扶養している世帯
<input type="checkbox"/>	18歳未満の子の世帯
<input type="checkbox"/>	祖父母と18歳未満の子の世帯
<input type="checkbox"/>	配偶者のいない兄弟と18歳未満の子の世帯
<input type="checkbox"/>	配偶者のいない兄弟と18歳未満の子および60歳以上で経済力のない祖父母の世帯

1. 離別の場合

父または母より養育費等の援助の有無

 有

(続柄) _____ (氏名) _____ より (月額) _____ 円の援助がある。

 無

2. 死別の場合

遺族年金および保険金受給の有無

 有 (受給額が分かるものを添付してください。) 無

3. 児童扶養手当受給の有無

 有 (児童扶養手当の受給額が分かるものを添付してください。) 無

4. 祖父母等からの援助およびその他援助の有無

 有

(続柄) _____ (氏名) _____ より (月額) _____ 円の援助がある。

 無

長期療養者証明書

平成 年 月 日

(医療機関名)

殿

申請者 住 所 _____

氏 名 _____ 印 _____

(学籍番号 _____)

宇都宮大学の授業料免除・徴収猶予を申請するにあたり、下記事項について証明願います。

記

療養者名	申請者との続柄：	
傷病名		
診 療	初診： 年 月 日	向後要療養： 年 月 ごろまで
本人負担額	円	前年4月～本年3月までの1年間分
<p>上記のとおり相違ないことを証明します。</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">医療機関名</p> <p style="text-align: center;">医 師 名 _____ 印 _____</p>		

1. 申請時現在において、6か月以上にわたる期間療養中の者、または療養を必要と認められる者について証明願います。
2. 「本人負担額」の欄は、①診察料、②入院料、③医薬品代等の本人が負担した合計額を記入してください。
3. 健康保険等によって医療給付（高額療養費等）を受ける金額および損害賠償等によって補てんされる金額は除いてください。

アルバイト実施状況証明書 (私費外国人留学生)

宇都宮大学の授業料免除・徴収猶予を申請するにあたりアルバイト収入額の証明が必要ですので、最近3か月分の支払い状況を下記に証明くださるようお願いします。

支払いを受ける者	住所	職 種	家庭教師・その他()	
		学部・研究科等	学部 研究科	学科(課程) 専攻
		学 年		
		学籍番号		
		氏 名		
平成		年	月	円
平成		年	月	円
平成		年	月	円
計				円
支払方法 ※どちらかに「○」を付ける		銀行振込 ・ 手渡		
支払者	住所(居所) または所在地	(電話)		
	氏名または 名称	⑩		

辞退届

宇都宮大学長 殿

この度、私（氏名）_____ は、平成____年度 「前期・後期」
「授業料免除・徴収猶予」（該当項目を○で囲む。）の申請を辞退します。

平成 年 月 日

学部・学研究科 年

学籍番号

署 名 _____

-----以下大学記入欄-----

特記事項等

主たる家計支持者が別居している世帯（単身赴任等を含む）

平成 年 月 日

宇都宮大学長 殿

申立人氏名

申請者との続柄

生年月日 年 月 日（ 歳）

申請者：学籍番号（新入生は受験番号）

氏名

私は、申請者家族とは生計を一にしていますが、別居していることを申し立てます。

記

1. 理由

--

2. 住所

住民票記載の住所 :
現住所 :

3. 特別に支出している居住費、光熱水道費の本人負担額

1カ月分の本人負担額： _____ 円
内訳：支払金額： _____ 円
補てん額（事業費（経費）、会社負担額、住居手当等）： _____ 円

4. 特別に支出している居住費、光熱水道費の本人負担額を証明できるもの（写）を添付

※上記3の裏付ける証明書類で自己申告は認められない。

※ A4 サイズに満たない場合は、A4 サイズの用紙に糊付けするか、A4サイズの用紙で写しを作成してください。

※ 証明書類には、現住所、氏名が記載されていること。

※ 単身赴任の場合は給与明細も添付。

自宅外通学をしている就学者

平成 年 月 日

宇都宮大学長 殿

申立人氏名

申請者との続柄

生年月日 年 月 日 (歳)

申請者：学籍番号 (新入生は受験番号)

氏名

私は、下記添付書類のとおり、現在自宅外通学をしています。

記

1. 住 所

住民票記載の住所 :

現 住 所 :

※ 現住所と学生氏名記載されている間近の公共料金の領収書 (写) 等を糊付けしてください。

上記がない場合は郵便物の写しでも可 (下宿や寮など)

引っ越されて間もない場合はアパート等の賃貸契約書 (写) を添付してください。

※ この貼り付け欄より大きい場合は、A4サイズ of 用紙に糊付けするか、A4サイズの用紙で領収書 (写) 等を作成し、この用紙とホチキス止めしてください。

※ この書類は実際にその場所で生活していることを示すものです。

